



ROTARY CLUB OF NAGOYA MEINAN

URL <http://www.meinan-rotary.com>

E-mail info@meinan-rotary.com

WEEKLY REPORT

■承認/1991年3月8日

■例会日/火曜日・PM6:30

■例会場/名古屋マリオットアソシアホテル

■事務局/〒450-6002 名古屋市中村区名駅1丁目1番4号

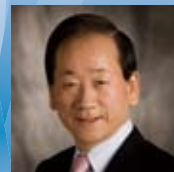
名古屋マリオットアソシアホテル2202号

TEL.052-586-2043 FAX.052-586-2054

■会長/川辺 清次

■幹事/鈴木 清詞

■会報委員長/田中 省三



2008-2009 RI会長
リー・ドン・カン氏(韓国)

第 828 回

2008年8月19日(火) 晴 第7回

～会員増強及び拡大月間～

斉唱 我等の生業
出席 会員 70名 (出席率算入人数 64名)
出席 50名 出席率 78.13%
前々回補填率 93.94% (7月29日分)
90.91% (8月5日分)
ゲスト 米山奨学生 チャン・ティ・ハー・ニーさん

8月の結婚記念日

6日 山崎 淳さん 10日 浅井 浩さん
12日 水谷 誠さん 12日 白藤 憲雄さん

◆会長あいさつ◆

会長 川辺 清次さん



日泰寺で有名な覚王山に、戦前、松坂屋の初代会長伊藤次郎左衛門祐民が建てた広大な別荘、楊輝荘がございます。2007年に、現存する敷地9,200㎡と建物が名古屋市に寄贈され、一部が公開されています。

楊輝荘は建物の名称ではなく、約35,000㎡の敷地全体を指しています。最盛期には30棟が建っていましたが、今残っているのは5棟だけです。私が大学生のころ、敷地の一部に松坂屋が見月が丘マンションを建てました。40年ほど前ですが、当時の分譲価格が1,000万円ということで話題になりました。

楊輝荘で最も目を引くのが聴松閣(ちょうしょうかく)です。上高地の帝国ホテルを模して建設された、山荘風の建物で、地下1階、地上3階建て、延べ780㎡ぐらい。1937年、昭和12年に完成しました。伊藤次郎左衛門祐民初代会長は、そこを「名古屋の迎賓館」として晩餐会を開けるような洋風建築を望んだということです。1階の食堂で晩餐会、地下の舞踏室で能などを楽しんでいただようです。私は建築の会で2、3回見学させていただきましたし、そこで開催されたシンポジウムにも参加しました。舞踏室の横にヒンドゥー教の女神のレリーフが飾られた瞑想室があり、地下の壁面には釈迦や女神の壁画があります。壁面に挟まれてドアが二つあり、一つは金庫であり、もう一つはそこから地下道になっており、要人が泊まった、隣の有芳軒と地下でつながっていました。地下道は約170mあります。戦争中は防空壕として使われましたが、建設したときは防空壕としての

使用は想定していなかったようです。聴松閣は今年の5月から修復のため閉館、2009年、2010年に名古屋市が復元のための工事をします。聴松閣よりちょっと北に木造の宿舎があるのですが、その設計をしたのが名古屋工業大学建築課の創立者、鈴木禎次です。庭もきれいですから、復元されたときには、ぜひ見ていただきたいと思います。

◆幹事報告◆

幹事 鈴木 清詞さん

1. 出席袋の中に「ガバナー公式訪問に伴うスケジュール一覧」が入っております。9月2日、9月16日、関係者のかたはスケジュールを合わせて出席をしていただくようによりしくお願いいたします。
2. 来週は「ゆったり例会」で、会場は名鉄ニューグランドホテルです。

◆ニコボックス◆

*本日、卓話よろしくお願ひします。本多 利郎さん
*私のつたない卓話を聞いていただきます。

鈴木 厚司さん
*本多さんと鈴木さんの卓話を楽しみにしております。
武藤 正行さん 入谷 直行さん 鈴木 清詞さん
浅井 浩さん 大橋さなえさん 久米 伸治さん
江上 隆夫さん 山本 郁矢さん 杉本 勇さん
川村 繁生さん 森田敏二三さん 水野 俊男さん
野々村憲吾さん 平沼 里子さん 山崎 淳さん
川辺 清次さん 白藤 憲雄さん 新原 尚さん
小澤 久隼さん 犬飼りさ枝さん 猪村 美之さん
長尾 浅吉さん 朝比美和子さん 黒田 康正さん
小野 雅之さん 杉山 隆秀さん 中村 勝さん
細井 俊男さん 伊藤 圭一さん 加藤 宜之さん
生野 房江さん 三浦 隆さん 中西 芳子さん
佐々木 眞さん 坂本 晃さん 伊藤 博昭さん
林 正人さん

*8月5日の例会を休会しました。初めてですが、又、皆と会えてうれしいです。大隅 紀郎さん

*内孫が生まれました。名前は太朗です。よろしく。

鈴木 享さん
*昨年秋から計画して居りました、中国天津にて30階建五星ホテルと事務所ビル設計監理契約が内定致しました。うれしいことです。その足でオリンピックへ

第830回例会(9月2日)のご案内

ガバナー補佐訪問日
西名古屋分区ガバナー補佐 近藤 雄亮氏

行って来ました。

小山 慎介さん

*木村さん、熊野古道中辺路（ナカヘチ）ルート完歩、お疲れ様でした。亦、お金の面で迷惑をかけてすみませんでした。

榊原 和美さん

*熊野古道を歩いて熊野本宮大社を詣でることが出来ました。榊原さん、ありがとうございました。又、連れて行ってください。

木村 猛さん

本日合計 70,000円 累計 304,000円

◆ 会員卓話 ◆

● 本多 利郎さん

私のロータリーの職業分類はビルディング管理で、ビルメンテナンス業をやっています。弊社は中日クリーナー工業として昭和33年に創業いたしました。当初は工場の清掃を中心とした業務形態でしたが、近年、清掃を含む総合メンテナンス企業へ脱皮を図り、積極的な事業展開を行ってまいりました。また、40周年を機に「中日コプロ株式会社」と社名を変更いたしました。今年50周年を迎えました。



業務形態は、環境衛生管理業務（清掃）、設備管理業務（電気、空調、消防などの設備管理）、保安警備・駐車場管理等様々ですが、大規模な会社ほど清掃業の専業比率が低く、清掃を専業で行うことは難しい時代になっております。このような背景のもと、近年アメリカで主流になっている、プロパティマネジメントが日本でも注目を集めております。プロパティマネジメントは、オーナーの代理として建物の保守管理、賃貸条件の交渉、クレーム対応を含めたテナント管理、修繕計画の策定など、保有する建物についての多岐にわたる管理業務を行います。そして対象となる不動産物件の資産価値を最大限に向上させることが目標となります。ビルメン業界でも、プロパティマネージャーに参入する企業も現れており、今後さらにこのような動きが活発化するものとみられます。

また、昔の清掃と言えば、ほうきとちりとり、雑巾などの手作業が主流でありましたが、時代の変化とともに道具の材質などが多様化し、建築物の高層化がすすむとともに清掃方法も大型機械を導入した効率のよい管理が求められるようになっております。さらに、昨今のIT化により、清掃機械の自動化、ロボット化も、今後急速に発展していくものと思われまます。

この業界では原価構成のうち約6割が人件費となっており、労働集約型の産業と言われております。しかし、慢性的に人手不足が続いており、ビルメン業界におきましては最大の課題と言えます。

最後に、業界の取り組み課題についてですが、人材の確保と人材の育成、安全で高品質な作業を推進していくことがあげられます。また、地球温暖化などの環境問題を考慮して、洗剤やワックス、資機材も環境負荷の少ない商品が主流となってまいりました。業界としてもさらに環境に配慮した事業を行うことが課題となると考えます。

● 鈴木 厚司さん

スーパーカミオカンデでノーベル賞をもらった小柴昌俊教授の会社で有名な、浜松ホトニクスという会社がございませう。この浜松ホトニクスは、光をすごく研究していて、「ある光を一升瓶に当てれば、中のお酒が腐らなくなるので防腐剤がいらなくなり一段とおいしいお酒になる」「ある光を稲に当てれば二期作となり、田んぼ

が2分の1ですむ」など、いろいろな研究をしております。さらに、あるポジトロン（陽電子）を飲むと癌細胞に吸着し、浜松ホトニクスの光を当てるとポロリと取れて、1泊2日の胃がんの手術ができるようになるそうです。今、岡山大学と共同で肺がんの手術の研究を



していますが、手術ができない眼球のがん治療に応用することも研究しています。浜松ホトニクスはPET（ポジトロン・エミッション・トモグラフィ陽電子断層撮影法）を開発したことで有名で、株主には優先して安くペット検査が受けれる株主優待がついています。

最近、株券の電子化が進められておりますが、これは株式の決済の合理化をはかるための法律で定められたものです。証券業協会では「株券の電子化」で無効になる可能性のあるタンス株の株主が、全国で100～200万人いると推計しています。昨年9月で個人投資家がかかえているタンス株は140億株で、時価総額は約20兆円にのぼるとしています。もし、一斉移行してからタンス株が見つかった場合、来年からは各銘柄ごとの株主名簿を管理している各信託銀行の「特別口座」として一括管理されるため、売却する場合はまず、証券会社へ行って新規登録をして、それから「銘柄ごとの各信託会社」へ行っていただき、その証券会社の特定口座へ移管していただくからしか売却できません。

さて、相場はほうですが、ようやく原油が下がってきました。これは、商品先物委員会の規制などで、ヘッジファンドの解約が大量に出たからです。しかし、200日移動平均線が110ドルのところであり、それを切るかどうかで長期金利が下がってくれば、株が上がってくると思います。また、今回は2年間相場がなかったハイテクがきて、3月の下げのあとは久しぶりに新興市場がにぎわうと思われまます。

というのも、アメリカ大統領選の世論調査ではオバマ氏が優勢で、もし民主党が勝利したなら、ITで有名なアーカンソー出身のクリントンの時と同じようにインターネットや半導体関連が上がり、共和党のマケインが勝てばテキサス出身のブッシュに見るように鋼材や石油・ガス関連が値上がるからです。現にインテルの株価が上がり、アップルやシスコシステムズ、クワルコムもみな徐々に上がってきています。しかし、今回は大きな技術革新ではないので大日本スクリーンやニコン、アムバックは上がってきています。海運関係よりも面白いと思います。

2002年2月以来、70ヶ月の戦後最大の好景気が続いてきましたが、日本国内の景気も悪くなりました。景気動向、GDPも悪く、マンション、デベロッパーも厳しい状態です。福田改造内閣も即効性がなく、スタグフレーション（景気減速下のインフレ）では利下げはできないでも、原油が下がり、米は年内利上げから年内利下げとなると金融相場となり、先に調整していたハイテク関連が上がる可能性が高い。ヘッジファンドは9月決算だから45日前までに処分。8/15が期限なので解約売りが出る。商品は監視強化になり、資金が離れていく。株も資金が逃げる現象が出ました。そのお金は、金利が下がると儲かる債券に流れるでしょう。

しかし、底値は買い。目先8月後半から9月といわれているから、もう少し底が早く来るかもしれません。考え方として、原油と長期金利が下がれば、株が上がるというもので、人の行く裏に道あり花の山となると思っております。